

車を運転できなくなった日

互助・共助・公助の仕組みも大切ですが、自助力向上への啓発をテーマとしたポスターです。まずは住民一人ひとり、将来の自分の暮らしにしっかりと向き合い考えて、そして備える取り組みが地域の基盤となります。



「住み慣れたこの家で最期まで暮らす。」
それ以外の生き方なんて考えもしなかった。
ある日、そんな当たり前前の暮らしが崩れた。

これは、あなたの身に将来起こるかもしれないことです。
車を運転できなくなった時の暮らしについて、考えてみたことはありますか。
いつかやって来るかもしれないその時のために「自分で備える」取り組みを始めましょう。
〈生活支援体制整備事業〉